

# ECU/バスインターフェースモジュール ES886



## 相互接続電子システムの 検証と適合

### 使用事例

- ECU、車両バスからの計測データ収集
- ECUの適合/診断/フラッシュ書き込み
- プロトタイピングモジュールのインターフェース
- 車載イーサネット経由で最大3台のBR\_XETKを同時に使用可能
- ユーザーPC上のETASソフトウェアツールとのインターフェース
- 車両内やテストベンチでの高速データ転送による計測
- INCAとの併用によるネットワーク電子システムの検証、適用

### 特性

- 内蔵されたTAP/CAP機能によりデータパケットを受動的に複製し、イーサネットモニタリングを実現
- すべての入力信号を時刻同期的に収集 (タイムスタンプ精度  $> 1 \mu s$ )
- ギガビットイーサネットインターフェース x 1
- XETK / ファーストイーサネットインターフェース x 1
- 車載イーサネット / BR\_XETK インターフェース x 3
- CAN/CAN FD インターフェース x 5
- LIN インターフェース x 1
- モジュールの動作状態やインターフェースの状態、同期状態などを示すLED

### メリット

- 車載イーサネットポート間のデータトラフィックに影響を及ぼさないイーサネットモニタリング
- ECUに取り付けたBR\_XETKとアプリケーションとの通信にはオープンな標準規格 (XCP-on-Ethernet プロトコル) を採用
- IEEE1588 規格準拠のPTPプロトコルによる時刻同期を行い (ES886も同期マスタとして動作可能)、異なるタイプのモジュールを含む計測システムの構築や自動化ソリューションへの統合が容易
- ETASが提供するCライブラリにより他社のツールへの統合が可能

# ES886 と他の製品との 組み合わせ例



## テクニカルデータ

寸法	高さ (H) × 幅 (W) × 奥行 (D)	63 mm × 215 mm × 241 mm
環境	温度範囲	-40° C ~ +70° C (動作時)、-40° C ~ +85° C (保管時)
	堅牢性	車載向け (機構的衝撃、振動、落下、温度変化)
	保護等級	IP44
電源	動作電圧	6 V ~ 32 V DC
消費電力 (12V DC、 他のモジュールへの電力供給を除く)	通常動作時:	標準 2.2 A、スタンバイ時: 標準 17 mA、最大 25 mA
	電力管理 (ウェイクアップ/スリープ)	イーサネット通信状態 (PC、または接続された他のモジュールとの通信 ON/OFF) によるウェイクアップ/スリープ、CAN/CAN FD 通信状態も利用可能
インターフェイス	ギガビットイーサネット (ホスト用)	100/1000 Base-T x 1 (IEEE1588 準拠の PTP 時刻同期)
	ファーストイーサネット *	10/100 Base-T x 1、IEEE1588 準拠の PTP 時刻同期または ETAS 時刻同期に対応、以下のいずれかを接続可能 - XETK ECU インターフェイス - ETAS 時刻同期による ETAS モジュール (ES4xx、ES523、ES59x、ES6xx など) の接続
	ギガビットイーサネット *	10/100/1000 Base-T x 1、IEEE1588 準拠の PTP 時刻同期、各種計測 / インターフェイスモジュールを接続
	車載イーサネット *	100 Base-T1 x 4、IEEE1588 準拠の PTP 時刻同期、OPEN Alliance BroadR-Reach プロトコルに対応、最大 3ch に BR_XETK を接続可能
バスインターフェイス	CAN/CAN FD/LIN	CAN/CAN FD x 5 (CAN FD または高速 CAN、CAN V2.0a/V2.0b に対応) LIN V2.1 インターフェイス x 1

\* 他社の XCP-on-Ethernet デバイスも接続可能

詳細については、  
ETAS までお問い合わせください：  
sales.jp@etas.com

製品の詳細情報：  
[www.etas.com/es886](http://www.etas.com/es886)